

HIS と韓国観光公社 観光客誘致拡大のための共同事業推進に関する業務提携協約を締結

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都港区 代表取締役社長：矢田素史 以下、HIS）と韓国観光公社（本社：大韓民国江原道原州市 社長：金長實）は、韓国への観光客誘致拡大のための共同事業推進に関する業務提携協約（MOU）を本日締結いたしました。



HIS と韓国観光公社は、日本全国からの訪韓観光客の促進のために相互で協力するとともに、今後さまざまな共同事業を拡大するために、双方の日本各地域の活動拠点間においても連携及び協力を行っていくことといたします。

業務提携協約の概要

- 釜山、済州、大邱など日韓直航路線の就航都市や韓国観光拠点都市である釜山、江原道 江陵、慶尚北道 安東、全羅北道 全州、全羅南道 木浦を中心に地方観光商品をより充実させ、地域及びテーマ別の観光コンテンツの広報を強化し、日本人観光客の韓国地方訪問拡大のために努力します。
- 多様な韓国テーマ観光素材を活用し、新規でテーマ観光商品や高付加価値商品などを造成し、訪韓商品ラインナップの拡大及び販売促進などの共同広報マーケティングを展開します。

韓国への日本人送客に大きな役割を担う HIS 様と業務提携協約を締結させていただくことになり大変嬉しく存じます。20～30 代の若い世代の韓国旅行ブームを盛り上げ、ソウルにとどまらず韓国全国の魅力ある地域などを訪問いただけるよう、商品造成、販促などに共に努力して参ります。また、私共の東京、大阪、福岡支社と各地域の HIS 様とで連携、協力を強化することで、より地域ニーズに合わせたマーケティング活動を展開して参ります。

韓国観光公社 社長 金 長實



このたび、韓国観光公社様と協約を結ばせて頂くことは HIS として初めての事で、お選び頂き大変光栄でございます。ご期待に添えますように、韓国というデスティネーションの多彩な魅力を日本の皆様に発信し、観光促進につなげたいと考えております。ソウル、釜山のみならず、地方ならではの名所など、新しい旅先をお客様にご提案できるよう商品造成、販促強化をして参ります。

株式会社エイチ・アイ・エス 代表取締役社長 矢田素史



報道関係のお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス 広報室 TEL：050-1746-4177（平日10：00～17：00）